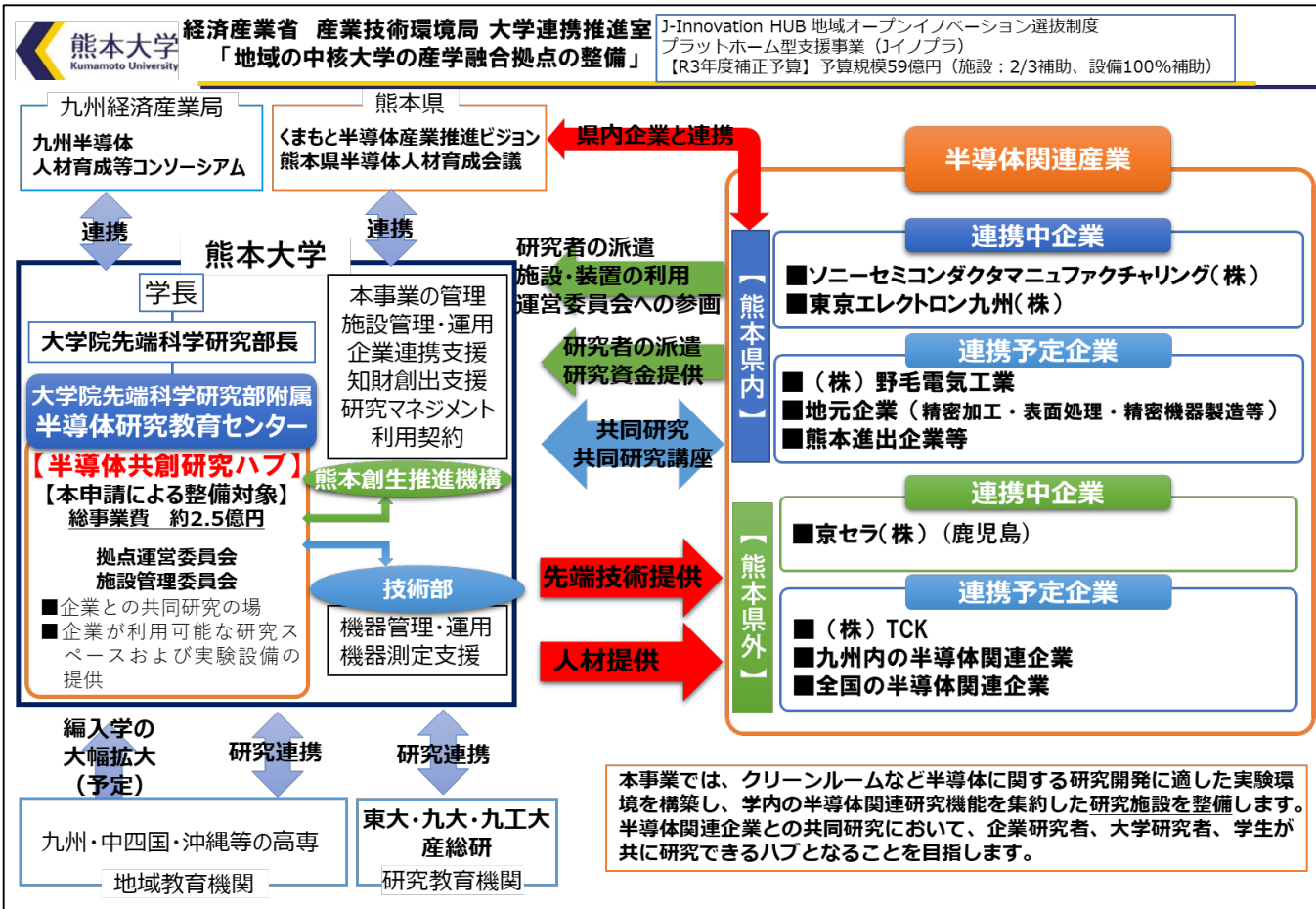


大学名 熊本大学大学院先端科学研究部附属半導体研究教育センター

第64号 特集テーマ「地域の中核となる大学」

表題 地域の企業や教育機関と共に研究・教育を推進する「半導体共創研究ハブ」の拠点整備



昨年、熊本に世界最大手の半導体メーカーであるTSMCが新工場を建設することが発表され、熊本の産業が大きく変わりつつあります。熊本大学は、この機会に、さらなる半導体研究の推進と人材育成を進めていくため、令和4年4月に大学院先端科学研究部附属半導体研究教育センターを設置しました。

今後、令和3年度経済産業省「産学連携推進事業費補助金(地域の中核大学の産学融合拠点の整備)」により、施設・設備の整備を進め、地域企業との連携、企業との共同研究と一体化した人材育成を推進し、「半導体共創研究ハブ」拠点の整備を進めていきます。

本拠点により、本大学と多くの半導体企業の共同研究を加速するとともに、企業との共同研究に学生が参加することで、実務レベルの半導体の知識と研究経験をもつ即戦力となる人材を地域の半導体産業に供給したいと考えています。

政府や県の大学への期待に応えるため、企業や熊本高専等と連携しながら、半導体の研究及び教育機能を大幅に拡充し、優れた半導体人材の供給と企業の技術課題解決に貢献していきたいと考えています。